

報告書 第 3 章目次 (案)

大阪大学 中村

第 4 回委員会での議論を踏まえて、以下の通り目次案の再整理を行った。

3. 原子力発電所の地震・津波事故シナリオ

3.1 はじめに

- ①事故シナリオに対する基本的考え方、方向性等の観点を記述
- ②福島事故をベースとして、国内プラントで実施している AM 対策を考慮し
代表事故シナリオを想定する
 - ・防潮堤を超えて敷地内への浸水を想定
 - ・シングルユニット、シングルハザードベース
- ③地震工学的見地からシナリオに大きな影響を与える事項について抽出し、
3.4 章にリストアップ

3.2 東日本大震災における原子力発電所の挙動

- ・日本原子力学会安全部会報告書より抜粋して記載する
- ・現在、とりまとめの対象に入っていない東通りと中間貯蔵施設は削除

3.2.1 福島第一原子力発電所

3.2.1.1 福島第一 1 号機原子炉

3.2.1.2 福島第一 2 号機原子炉

3.2.1.3 福島第一 3 号機原子炉

3.2.1.4 福島第一 4 号機原子炉

3.2.2 福島第 2 原子力発電所 1~4 号機

3.2.3 女川原子力発電所 1~3 号機

3.2.4 東海第 2 原子力発電所

3.2.5 まとめ

3.3 津波を起因として想定される事故シナリオ

- ・日本保全学会津波評価ガイドラインをベースに以下の通りまとめる。

3.3.1 全体シナリオ

3.3.2 発電所構内における津波到達範囲が順次拡大した場合の想定シナリオ（空間軸に沿った検討）と対応策

3.3.3 津波襲来から発生する事象の進展に沿ったシナリオ（時間軸に沿った検討）と対応策

3.3.4 津波によって喪失する安全機能と対応策の整理

3.4 津波に起因して事故の発生・進展に大きな影響を与える事項

- ・地震工学的見地から事故シナリオに大きな影響を与える項目をリストアップする。
- ・第 4 回委員会で蛭沢幹事から出された項目に対して、各委員からのコメントを加える。
- ・各項目に対して、それぞれ留意すべき事項を付け加える。
- ・他の章との関連については、それぞれの事項のところに記載
- ・課題とロードマップについては 5 章以降に記載することとして章立てを整理した。

3.4.1 ハザード関連事項

3.4.2 多数基関連事項（多数基と直接関連しない事項を 3.4.3 にまとめた）

3.4.3 津波対策関連事項

- ・防潮堤
- ・施設の水密化
- ・AM 策
- ・復旧対策
- ・防災
- ・その他

3.4.4 情報通信手段関連事項

3.5 まとめ